

朝鮮半島近現代史

研究者プロフィール

国際学部国際教養学科 教授 松谷基和

東アジア近現代史、朝鮮半島近現代史
韓国・朝鮮における政治・文化・歴史
韓国朝鮮文化研究会、朝鮮史研究会など
国際基督教大学（学士）、東京大学総合文化研究科地域研究（修士）
ハーバード大学東アジア言語・文明研究科（博士）
主要著作『民族を超える教会：近代韓国におけるキリスト教とナショナリズム』
（明石書店、2020年）主要訳書：カーター・エッカート著
『韓国軍事主義の起源－青年朴正熙と日本陸軍』
（慶応大学出版会、2024年）。



研究内容

朝鮮半島の近現代を日本や中国など周辺国との関係性を視野に多角的・包括的に研究する。特に近代化過程における宗教の役割、特にキリスト教の役割について注目している。。

関連キーワード

韓国・朝鮮、歴史、政治、キリスト教、植民地

地域・産学官連携の可能性、事業化のイメージ他

日本の東北地方と朝鮮半島の繋がりについて研究。例えば、東北から朝鮮への移民、また朝鮮から東北学院、東北帝国大学など、東北地方の教育機関への留学生の留学生など両地域の歴史的つながりについて再発見をする。

東北地方に在住する在日コリアンについての研究。資料の収集、蓄積。

研究者への連絡先

matsutani@mail.tohoku-gakuin.ac.jp